

14. 下水道施設

(1) 施設の概要

下水道施設は、施設数 16、総延床面積 11,432.6 m²となっています。これは、本市の公共施設のうち、面積比で約 1.5%の割合を占めています。

下水道施設の一覧を表 4.14.1 に、経過年数別の延床面積の割合を図 4.14.1 に、耐震化状況の延床面積の割合を図 4.14.2 に、施設の分布図を図 4.14.3 に示します。

表 4.14.1 下水道施設一覧

No	施設名称	構造	建築年度	経過年数	棟数	施設保有延床面積(m ²)	耐震化状況	地域	指定管理	備考
1	黒沢地区農業集落排水施設	鉄筋コンクリート	1995	20	1	151.0	不要	一関		
2	西黒沢地区農業集落排水施設	鉄筋コンクリート	2000	15	1	101.1	不要	一関		
3	花泉クリーンセンター	鉄筋コンクリート	2005	10	3	5,123.3	不要	花泉		
4	原前クリーンセンター	鉄骨造	1993	22	1	344.0	不要	花泉		
5	日形クリーンセンター	鉄骨造	1996	19	1	258.2	不要	花泉		
6	白崖クリーンセンター	鉄筋コンクリート	1993	22	1	344.0	不要	花泉		
7	猿沢浄化センター	鉄筋コンクリート	2005	10	1	267.8	不要	大東		
8	興田浄化センター	鉄筋コンクリート	2001	14	1	198.3	不要	大東		
9	摺沢浄化センター	鉄筋コンクリート	2001	14	1	1,059.7	不要	大東		
10	大原浄化センター	鉄筋コンクリート	2005	10	1	731.5	不要	大東		
11	千厩浄化センター	鉄筋コンクリート	2009	6	2	1,145.0	不要	千厩		
12	萩の森団地汚水処理施設	鉄筋コンクリート	1995	20	1	21.8	不要	千厩		
13	東山浄化センター	鉄筋コンクリート	2006	9	2	671.0	不要	東山		
14	川崎浄化センター	鉄筋コンクリート	2006	9	1	591.4	不要	川崎		
15	七日町地区農業集落排水施設	鉄筋コンクリート	1999	16	1	106.0	不要	藤沢		
16	二日町地区農業集落排水施設	鉄筋コンクリート	2007	8	1	318.6	不要	藤沢		

※構造、建築年度、経過年数、耐震化状況は、施設の代表棟の内容を記載しています。

※施設保有延床面積は、施設内の建物の延床面積の合計を記載しています。

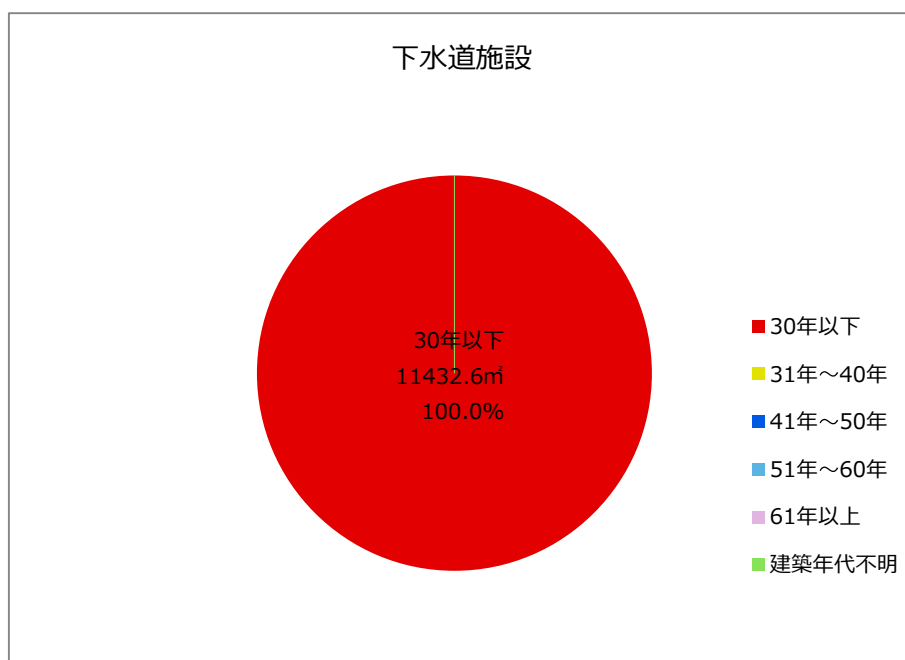


図 4.14.1 経過年数別の延床面積の割合

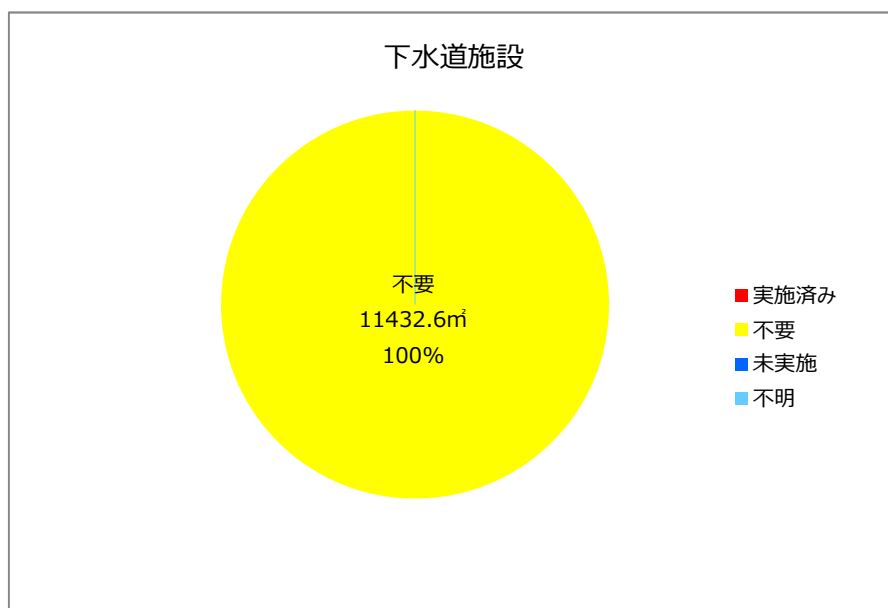


図 4.14.2 耐震化状況の延床面積の割合

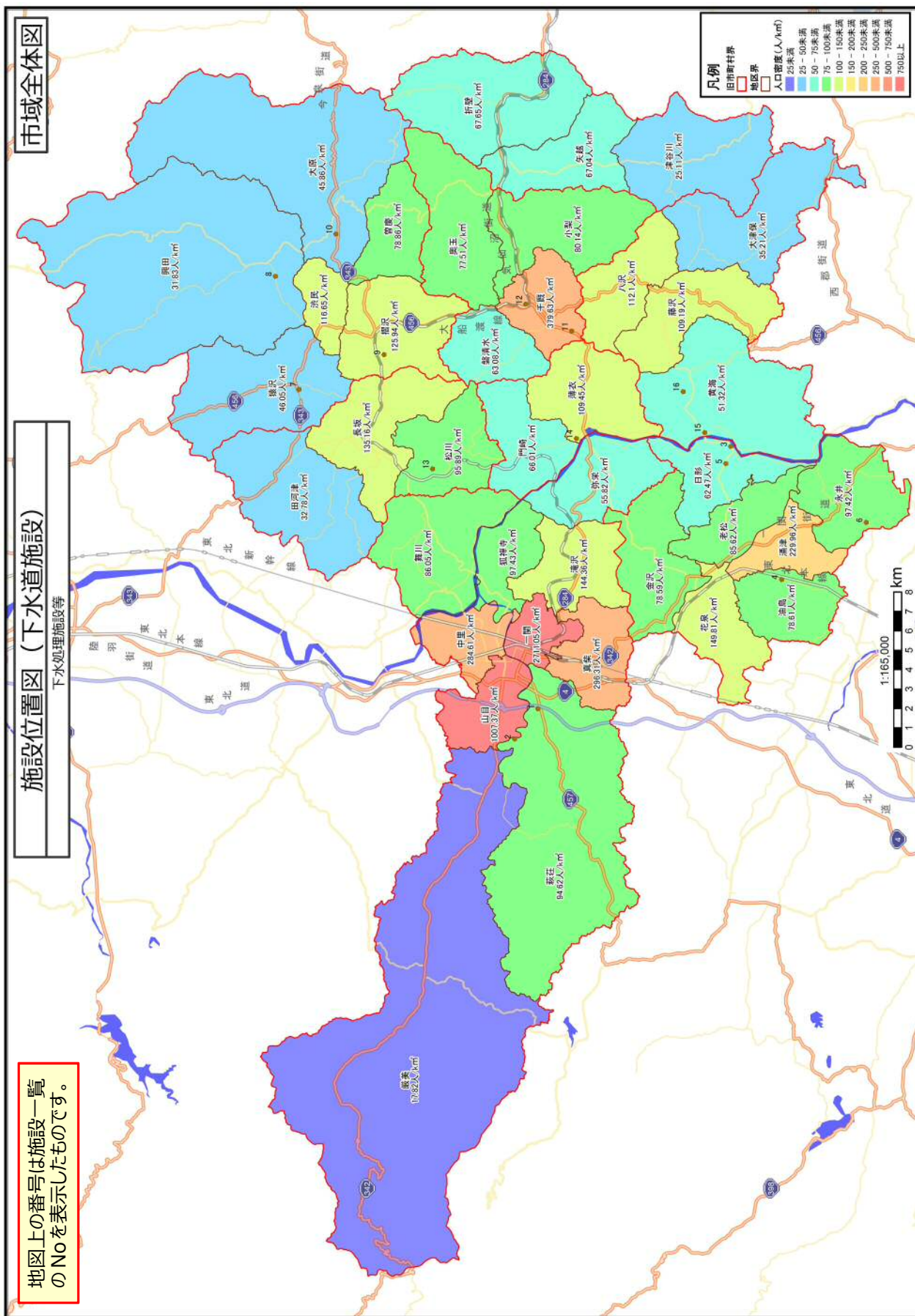


図 4.14.3 施設分布図

(2) 施設の収支状況

下水道施設の施設別の収支状況を表 4.14.2 に、下水道施設全体での市負担額の推移を図 4.14.4 に示します。

表 4.14.2 施設別の収支状況（平成 24 年度から平成 26 年度の平均）

No	施設名称	市の収入 (円)	市の支出 (円)	うち維持管理に かかる支出(円)	市負担額 (円)	地域
1	黒沢地区農業集落排水施設	19,222,579	105,336,448	15,423,872	86,113,869	一関
2	西黒沢地区農業集落排水施設	9,125,245	52,298,998	9,241,427	43,173,752	一関
3	花泉クリーンセンター	51,085,997	147,538,402	35,353,373	96,452,406	花泉
4	原前クリーンセンター	5,753,118	39,800,848	8,360,287	34,047,730	花泉
5	日形クリーンセンター	3,880,761	24,961,758	7,037,209	21,080,996	花泉
6	白崖クリーンセンター	5,787,418	40,040,254	11,376,730	34,252,836	花泉
7	猿沢浄化センター	8,062,301	46,588,438	9,246,521	38,526,137	大東
8	興田浄化センター	8,043,460	49,206,592	9,761,355	41,163,132	大東
9	摺沢浄化センター	32,748,621	96,348,725	32,033,945	63,600,104	大東
10	大原浄化センター	18,637,423	72,360,424	28,751,276	53,723,001	大東
11	千厩浄化センター	4,131,027	35,645,007	25,711,385	31,513,980	千厩
12	萩の森団地汚水処理施設	2,168,447	7,241,585	7,241,585	5,073,139	千厩
13	東山浄化センター	51,256,660	153,272,665	35,443,955	102,016,005	東山
14	川崎浄化センター	11,187,838	50,567,849	26,108,546	39,380,011	川崎
15	七日町地区農業集落排水施設	3,843,797	19,260,345	4,570,307	15,416,548	藤沢
16	二日町地区農業集落排水施設	5,856,314	28,377,557	7,455,065	22,521,243	藤沢
合計		240,791,004	968,845,893	273,116,838	728,054,889	

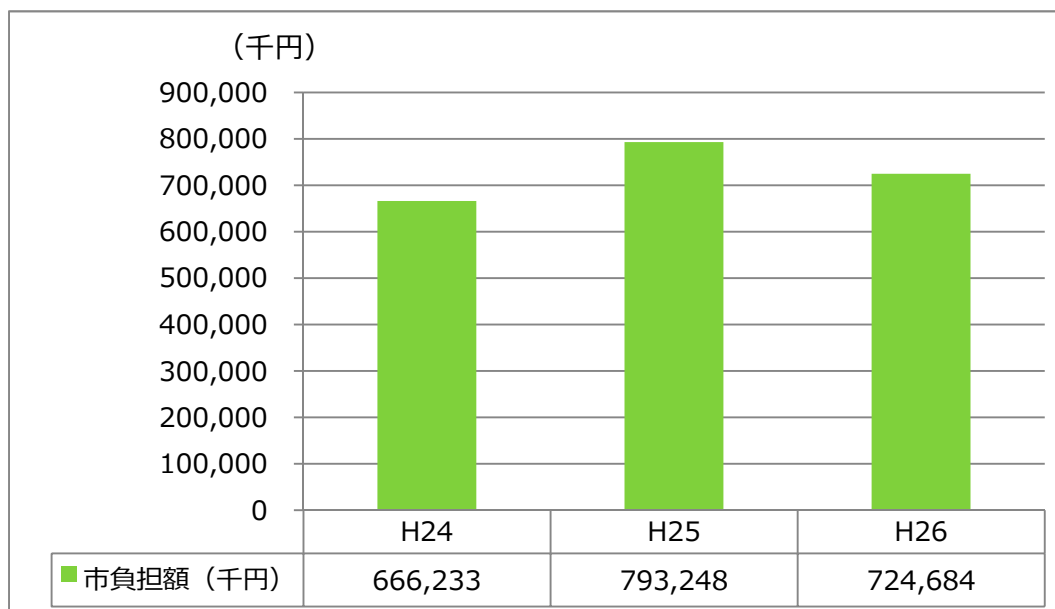


図 4.14.4 下水道施設全体での市負担額の推移

(3) 施設の利用状況

下水道施設については、下水道を維持管理するための必須機能として、また、利用人数等の利用状況を特定し得ないため、特定の利用状況調査は実施しません。

(4) 施設の現況と課題

- すべて建築後30年以下の施設で、耐震化率100%です。
- ここ3年間の施設の維持管理に係る市負担額は、平成25年度には一度増加したものの、平成26年度は減少しています。
- 下水道処理施設は、インフラとして市民生活に密接に関わる重要な施設であり、日常の維持管理が大切な施設といえます。